



Financial Report 2016

**財務レポート 2016**  
(平成27年度財務諸表の概要)

第 9 期

平成27年4月1日～平成28年3月31日

公立大学法人県立広島大学

# 財務諸表等の構成

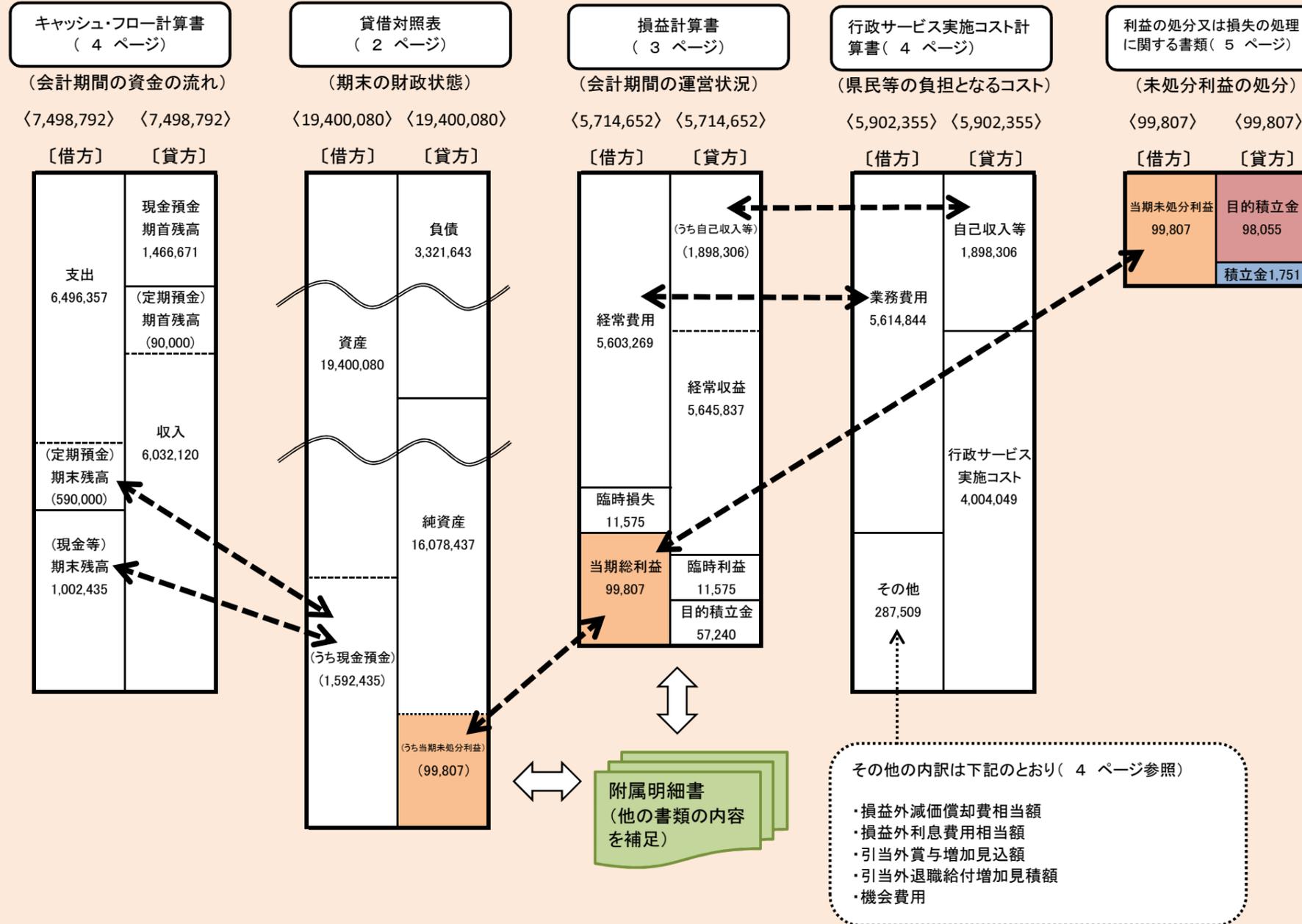
公立大学法人は、「地方独立行政法人会計基準」及び「地方独立行政法人会計基準注解」に従って会計を行い、県民に対して、その財政状態及び運営状況を明らかにするため、財務諸表を作成することとされています。

財務諸表は、①貸借対照表、②損益計算書、③利益の処分又は損失の処理に関する書類、④キャッシュ・フロー計算書、⑤行政サービス実施コスト計算書及びこれらを補足する附属明細書から構成されており、⑥決算報告書の添付が義務付けられています。

単位：千円

単位：百万円

## 財務諸表



※上記は、平成27年度の財務諸表を表しています。なお、この財務レポート上の計数は、単位未満を切り捨てていますので、合計が合わない箇所があります。

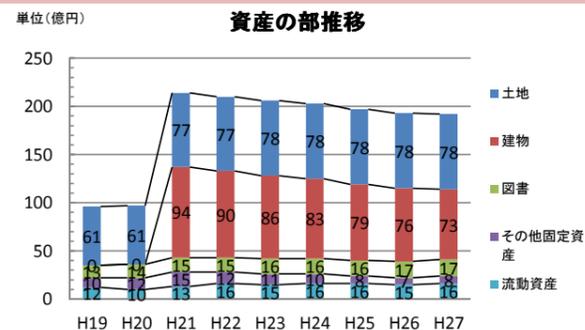
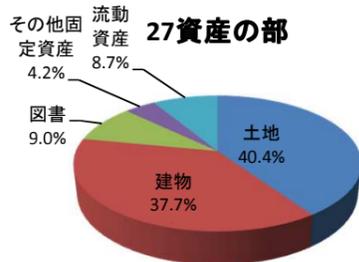
# 貸借対照表 B/S (Balance Sheet)

(単位 千円)

科目	平成26年度	平成27年度	対前年度増減額	対前年度増減率	主な増減要因
<b>【資産の部】</b>					
<b>I 固定資産</b>	17,873,559	17,702,742	▲ 170,817	▲ 1.0 %	
1 有形固定資産	17,835,832	17,675,824	▲ 160,008	▲ 0.9 %	
土地	7,850,895	7,850,895	0	0.0 %	
減損損失累計額	▲ 16,580	▲ 16,580	0	0.0 %	
建物	10,251,296	10,333,894	82,598	0.8 %	主な取得資産は下記のとおり
減価償却累計額	▲ 2,646,827	▲ 3,026,334	▲ 379,507	14.3 %	
減損損失累計額	▲ 1,064	▲ 1,064	0	0.0 %	
構築物	246,493	246,493	0	0.0 %	
減価償却累計額	▲ 120,050	▲ 131,570	▲ 11,520	9.6 %	
工具器具備品	1,547,270	1,657,243	109,973	7.1 %	主な取得資産は下記のとおり、及び主な除却資産遠隔講義システム170百万円
減価償却累計額	▲ 1,123,317	▲ 1,125,658	▲ 2,341	0.2 %	
図書	1,717,748	1,749,293	31,545	1.8 %	当期取得39百万円の増及び臨時損失処理分5.6百万円の減
美術品	129,902	139,212	9,310	7.2 %	寄附受け絵画4点
車両運搬具	2,530	2,530	0	0.0 %	
減価償却累計額	▲ 2,464	▲ 2,530	▲ 66	2.7 %	
2 無形固定資産	36,527	26,514	▲ 10,013	▲ 27.4 %	
特許権	593	496	▲ 97	▲ 16.4 %	減価償却による減
ソフトウェア	29,551	18,380	▲ 11,171	▲ 37.8 %	減価償却による減
電話加入権	150	150	0	0.0 %	
その他無形固定資産	6,232	7,488	1,256	20.2 %	手続継続中特許出願費用の増
3 投資その他の資産	1,199	404	▲ 795	▲ 66.3 %	
敷金・保証金	1,195	400	▲ 795	▲ 66.5 %	契約社宅の減
その他投資	4	4	0	0.0 %	
破産更生債権	2,930	0	▲ 2,930	皆減	丸ノ内ファシリティ(H25破産業者)破産手続終了による
貸倒引当金	▲ 2,930	0	2,930	皆増	同上
<b>II 流動資産</b>	1,593,230	1,697,337	104,107	6.5 %	
現金及び預金	1,556,671	1,592,435	35,764	2.3 %	当期現預金約240百万円増ならびに目的積立金取崩による207百万円の減
未収学生納付金収入	3,528	3,739	211	6.0 %	
学生納付金徴収不能引当金	0	▲ 2,186	▲ 2,186	皆増	貸倒懸念未収学生納付金の増
その他の未収入金	31,532	101,066	69,534	220.5 %	県補助金期末時未収分(+70,994千円)の増
貸倒引当金	▲ 358	▲ 407	▲ 49	皆減	
貯蔵品	0	124	124	皆増	
前払費用	1,847	1,751	▲ 96	▲ 5.2 %	
未収収益等	9	813	804	8,933.3 %	年度跨ぎ長期定期預金分(+773千円)の増
<b>資産の合計</b>	19,466,789	19,400,080	▲ 66,709	▲ 0.3 %	

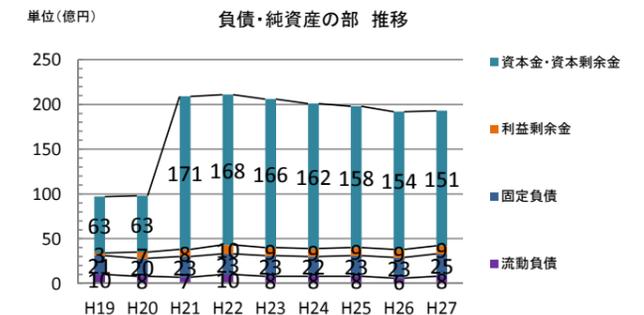
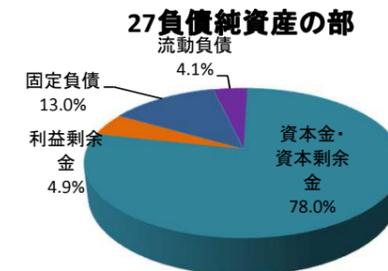
### 【当期の主な取得資産】

- ◆建物 (広島キャンパス MBA講義室等 64,240千円)
- ◆工具器具備品 (広島キャンパス 高精細遠隔講義システム※ 157,329千円, MBA整備関係 14,020千円 ※リース資産) (庄原キャンパス 小動物飼育施設 24,752千円) (三原キャンパス 蛍光顕微鏡 11,570千円)



貸借対照表は、期末における資産、負債及び純資産の残高を示し、本学の財政状況を表すものです。表の左側で元手資金をどのような形で運用しているのかを、右側で資金をどのような方法で集めているのかを、表しています。(※)県から受け入れた運営費交付金及び学生が納付した授業料等は、受領時に収益ではなく債務として流動負債へ計上します。これは、教育や研究など、交付額や受領額に見合う一定の事業を実施する責務を負っていることによるものであり、これら受領額債務は期間の経過による減価償却や事業のための支出に伴い、収益化されます。

科目	平成26年度	平成27年度	対前年度増減額	対前年度増減率	主な増減要因
<b>【負債の部】</b>					
<b>I 固定負債</b>	2,393,459	2,519,645	126,186	5.3 %	
資産見返負債	2,336,192	2,369,195	33,003	1.4 %	
資産見返運営費交付金等	662,836	714,241	51,405	7.8 %	資産取得額が減価償却費を上回ったことによる増
資産見返補助金等	13,905	10,833	▲ 3,072	▲ 22.1 %	資産取得額が減価償却費を下回ったことによる減
資産見返寄附金	135,339	144,534	9,195	6.8 %	資産取得額が減価償却費を上回ったことによる増
資産見返物品受贈額	1,524,111	1,499,585	▲ 24,526	▲ 1.6 %	県から譲渡された資産の減価償却による減
資産除去債務	3,226	3,278	52	1.6 %	
長期リース債務	54,039	147,171	93,132	172.3 %	新規取得高精細遠隔講義システム130百万円の増及び短期リース債務へ振替37百万円による減
<b>II 流動負債</b>	635,025	801,997	166,972	26.3 %	
寄附金債務	13,945	13,102	▲ 843	▲ 6.0 %	研究奨励寄附金の翌年度繰越額の減
前受受託研究費等	9,281	9,160	▲ 121	▲ 1.3 %	受託研究費の翌年度繰越額の減
短期リース債務	24,375	50,406	26,031	106.8 %	新規取得高精細遠隔講義システム25百万円及び長期リース債務からの振替37百万円による増
未払金	450,789	594,426	143,637	31.9 %	広島MBA整備26百万円、庄原・三原外壁及びその他修繕100百万円、ならびに退職金17百万円の増
未払費用	2,520	944	▲ 1,576	▲ 62.5 %	締日変更に伴う対象費用減による減
未払消費税等	2,330	3,126	796	34.2 %	課税売上増(受託研究)による増
預り金	84,741	87,319	2,578	3.0 %	預り源泉所得税3.6百万円の増、ならびに預り後援会費0.8百万円の減
預り科学研究費補助金等	39,811	36,993	▲ 2,818	▲ 7.1 %	科研費(直接経費)翌年度繰越額の減
その他流動負債	7,229	6,518	▲ 711	▲ 9.8 %	科研費(直接経費)翌年度繰越減に伴う間接経費繰越額の減
<b>負債の合計</b>	3,028,484	3,321,643	293,159	9.7 %	
<b>【純資産の部】</b>					
<b>I 資本金</b>	17,467,360	17,467,360	0	0.0 %	
地方公共団体出資金	17,467,360	17,467,360	0	0.0 %	
<b>II 資本剰余金</b>	▲ 2,021,602	▲ 2,340,871	▲ 319,269	15.8 %	
資本剰余金	786,172	878,647	92,475	11.8 %	目的積立金を財源とする資産(MBA関係)の増
損益外減価償却累計額	▲ 2,789,841	▲ 3,201,534	▲ 411,693	14.8 %	搬出費、施設費、目的積立金等により取得した資産に係る減価償却費相当額の増
損益外減損損失累計額	▲ 17,644	▲ 17,644	0	0.0 %	
損益外利息費用累計額	▲ 288	▲ 340	▲ 52	18.1 %	
<b>III 利益剰余金</b>	992,547	951,949	▲ 40,598	▲ 4.1 %	
前中期目標期間繰越積立金	900,052	726,282	▲ 173,770	▲ 19.3 %	当期取崩額140百万円、及び26年度取崩額振替33百万円による減
教育研究の質の向上等目的積立金	3,948	119,925	115,977	2,937.6 %	26年度承認分82百万円、及び26年度取崩額振替33百万円による増
積立金	3,384	5,932	2,548	75.3 %	
当期末処分利益	85,160	99,807	14,647	17.2 %	
(うち当期総利益)	85,160	99,807	14,647	17.2 %	
<b>純資産の合計</b>	16,438,305	16,078,437	▲ 359,868	▲ 2.2 %	
<b>負債・純資産の合計</b>	19,466,789	19,400,080	▲ 66,709	▲ 0.3 %	



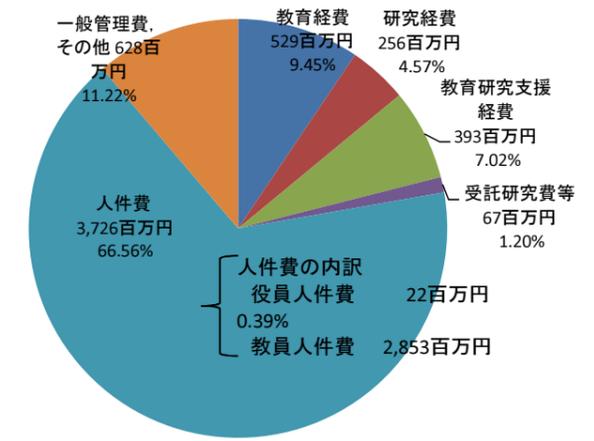
# 損益計算書 P/L (Profit & Loss Statement)

損益計算書は、一会計期間の、公立大学法人の運営状況を明らかにするものです。  
教育・研究等の業務に費やした費用と、得られた収益の状況を知ることができます。

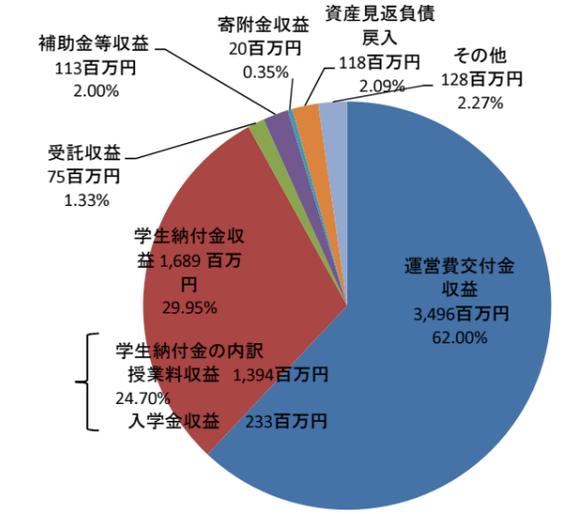
(単位 千円)

科目	平成26年度	平成27年度	対前年度増減額	対前年度増減率	主な増減要因
<b>経常費用</b>	5,443,868	5,603,269	159,401	2.9%	
業務費	4,859,110	4,974,213	115,103	2.4%	
教育経費	432,933	529,312	96,379	22.3%	MBA設置費用77百万円、奨学金5.6百万円および減価償却費11百万円の増
研究経費	256,887	256,209	▲ 678	▲ 0.3%	
教育研究支援経費	473,944	393,700	▲ 80,244	▲ 16.9%	基幹NW及び遠隔講義システム保守費用15百万円の増、ならびに広告宣伝費(H26動画作成費用)1百万円、図書除却損13百万円、固定資産及びリース資産減価償却費80百万円の減
受託研究費	33,410	61,853	28,443	85.1%	受託研究受入額増加に伴う執行額増加による増
受託事業費	7,240	6,039	▲ 1,201	▲ 16.6%	受託事業受入額減少に伴う執行額減少による減
役員人件費	22,590	22,398	▲ 192	▲ 0.8%	
教員人件費	2,826,608	2,853,615	27,007	1.0%	支給教員数は減少しているものの、退職金52百万円及び県人事委員会勧告の影響による増
職員人件費	805,496	851,083	45,587	5.7%	支給職員数の増及び県人事委員会勧告の影響による増
一般管理費	578,734	626,034	47,300	8.2%	庄原・三原外壁修繕等による修繕費前期比67百万円の増、ならびに実験室故障等による水道光熱費11百万円及びH26実施PCB廃棄手数料12百万円の減
財務費用	2,097	2,128	31	1.5%	
雑損	3,924	893	▲ 3,031	▲ 77.2%	固定資産除却損相当額につき、27年度は臨時損失に計上したことによる減
<b>経常収益</b>	5,495,664	5,645,837	150,173	2.7%	
施設費収益	10,150	105,246	95,096	936.9%	庄原キャンパス及び三原キャンパスの外壁修繕のために交付された補助金の増
運営費交付金収益	3,460,468	3,496,558	36,090	1.0%	前期比受入額(標準35百万円、特定8百万円)の増、ならびに資産取得額の増等にもなう収益振替額7百万円の減
授業料収益	1,390,402	1,394,964	4,562	0.3%	休退学者の減少(前期比4.6百万円)に伴う増
入学金収益	226,682	233,947	7,265	3.2%	大学院(経営管理研究科(MBA))の新設による増(+入学手続者数30名)
検定料収益	59,543	62,091	2,548	4.3%	大学院(経営管理研究科(MBA))の新設による増(+入学志願者数110名)、助産学専攻科の大学院(総合学術研究科)の受験者数の増加
受託研究等収益	35,767	69,323	33,556	93.8%	受託研究受入額増加に伴う執行額増加による増
受託事業等収益	7,240	6,039	▲ 1,201	▲ 16.6%	受託事業受入額減少に伴う執行額減少による減
補助金等収益	17,674	8,972	▲ 8,702	▲ 49.2%	補助金受入額減少に伴う執行額減少による減
寄附金収益	20,047	20,824	777	3.9%	
資産見返負債戻入	140,690	118,284	▲ 22,406	▲ 15.9%	科研費等で取得した固定資産の減価償却費の減
財務収益	371	1,861	1,490	401.6%	資金運用の利息収益の増
雑益	126,624	127,721	1,097	0.9%	公開講座等開催収益4百万円の増、ならびに科研費等間接経費2.3百万円、大学入試センター試験受託費0.5百万円の減
<b>経常利益</b>	51,796	42,567	▲ 9,229	▲ 17.8%	
<b>臨時損失</b>	0	11,575	11,575	皆増	
固定資産除却損	0	6,015	6,015	皆増	26年度は経常費用に計上したことによる増
図書除却損	0	5,559	5,559	皆増	図書残高システム間差額修正額
<b>臨時利益</b>	0	11,575	11,575	皆増	
その他臨時利益	0	11,575	11,575	皆増	臨時損失に対応する資産見返負債戻入等収益計上額
<b>当期純利益</b>	51,796	42,567	▲ 9,229	▲ 17.8%	
目的積立金取崩額	33,364	57,240	23,876	71.6%	MBA設置準備費用計上に対応する収益額(資産計上額を除く)
<b>当期総利益</b>	85,160	99,807	14,647	17.2%	

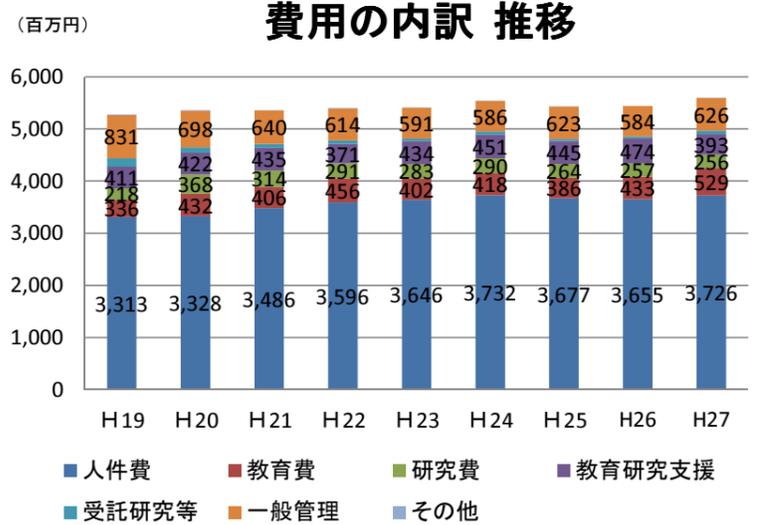
## 費用の内訳



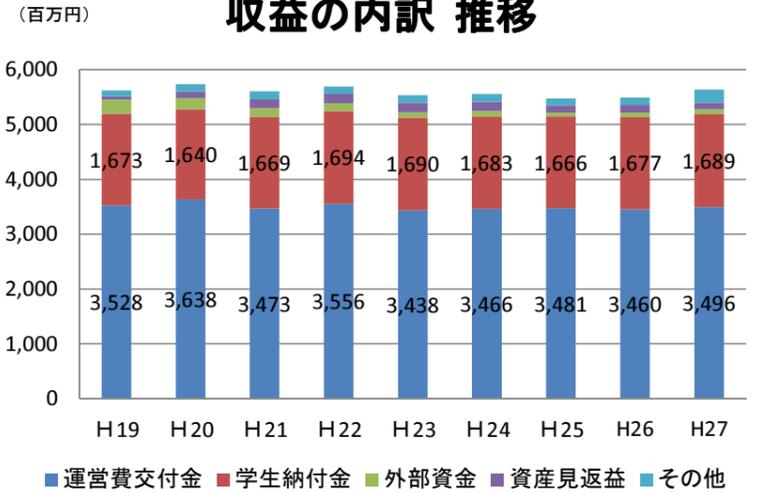
## 収益の内訳



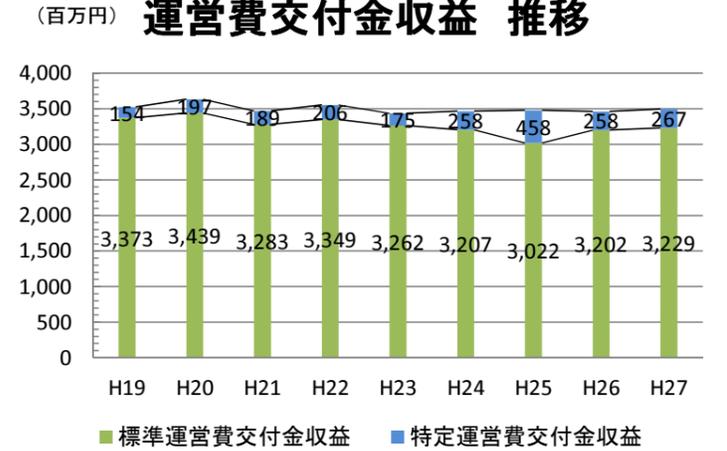
## 費用の内訳 推移



## 収益の内訳 推移



## 運営費交付金収益 推移



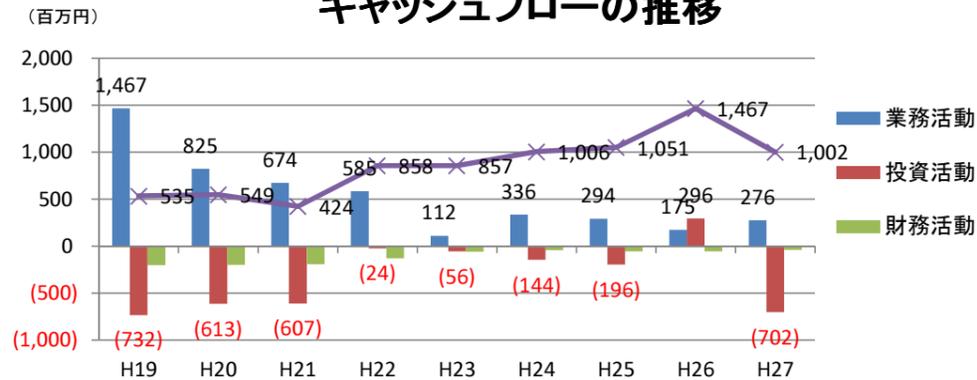
# キャッシュ・フロー計算書

(単位 千円)				
科目	平成26年度	平成27年度	対前年度増減額	主な増減要因
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
原材料、商品又はサービスの購入による支出	▲ 939,766	▲ 1,029,705	▲ 89,939	人件費支出等の減少及び外部資金等収入増による資金流入の増
人件費支出	▲ 3,779,867	▲ 3,708,830	71,037	
その他の業務支出	▲ 529,130	▲ 487,813	41,317	
運営費交付金収入	3,593,131	3,635,930	42,799	
授業料収入	1,342,379	1,339,906	▲ 2,473	
入学金収入	226,682	233,947	7,265	
検定料収入	59,543	62,091	2,548	
受託研究等収入	35,437	68,802	33,365	
受託事業等収入	7,599	10,529	2,930	
補助金等収入	21,953	16,650	▲ 5,303	
補助金等の精算による返還金の支出	▲ 1,481	0	1,481	
寄附金収入	6,597	7,565	968	
その他の業務収入	126,839	126,844	5	
預り金の増減	5,275	▲ 240	▲ 5,515	
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>175,192</b>	<b>275,680</b>	<b>100,488</b>	
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
定期預金の預入れによる支出	▲ 1,130,000	▲ 999,000	131,000	定期預金預入額の増加等による資金流出の増
定期預金の払戻しによる収入	1,620,000	499,000	▲ 1,121,000	
有形固定資産等の取得による支出	▲ 199,177	▲ 232,731	▲ 33,554	
施設費による収入	4,851	29,762	24,911	
その他	▲ 513	0	513	
利息及び配当金の受取額	1,157	1,087	▲ 70	
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>296,317</b>	<b>▲ 701,881</b>	<b>▲ 998,198</b>	
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
リース債務の返済による支出	▲ 53,969	▲ 36,003	17,966	リース債務の返済支出の減少などによる資金流出の減
利息の支払額	▲ 2,213	▲ 2,031	182	
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>▲ 56,182</b>	<b>▲ 38,035</b>	<b>18,147</b>	
<b>IV 資金増加額 (I + II + III)</b>	<b>415,327</b>	<b>▲ 464,236</b>	<b>▲ 879,563</b>	
<b>V 資金期首残高</b>	<b>1,051,344</b>	<b>1,466,671</b>	<b>415,327</b>	
<b>VI 資金期末残高</b>	<b>1,466,671</b>	<b>1,002,435</b>	<b>▲ 464,236</b>	

### 【キャッシュ・フロー計算書】

一会計期間の資金(キャッシュ)の流れ(フロー)を、一定の活動別に区分して表すものです。  
 (業務活動によるキャッシュ・フロー) 通常の業務の実施に係る資金の収支状況  
 (投資活動によるキャッシュ・フロー) 投資活動に係る資金の収支状況  
 (財務活動によるキャッシュ・フロー) 借入・返済による収入・支出等、資金の調達及び返済に係る資金の収支状況

## キャッシュフローの推移



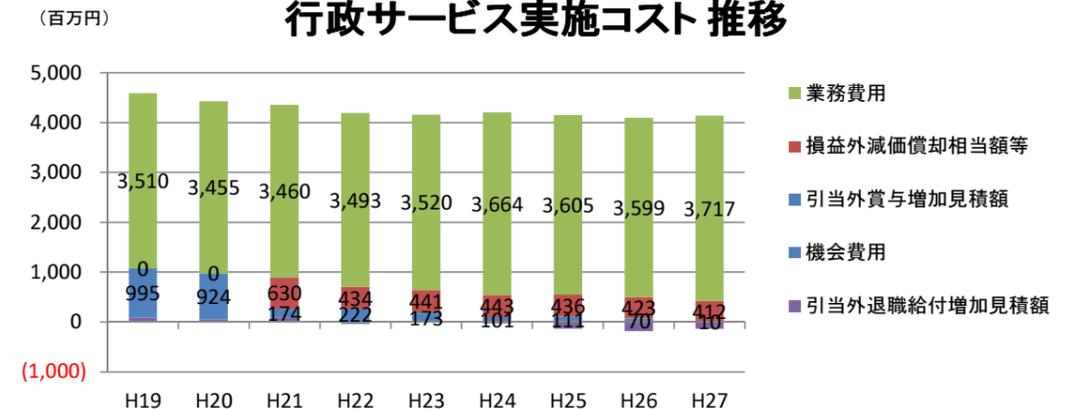
# 行政サービス実施コスト計算書

(単位 千円)				
科目	平成26年度	平成27年度	対前年度増減額	主な増減要因
<b>I 業務費用</b>	<b>3,598,556</b>	<b>3,716,538</b>	<b>117,982</b>	
(1) 損益計算書上の費用	5,443,868	5,614,844	170,976	
業務費	4,859,110	4,974,213	115,103	MBA設置準備経費等の増加による費用の増
一般管理費	578,734	626,034	47,300	庄原・三原キャンパス外壁修繕による費用の増
財務費用	2,097	2,128	31	
雑損	3,924	893	▲ 3,031	固定資産除却損相当額につき、27年度は臨時損失に計上したことによる減
臨時損失	0	11,575	11,575	図書残高システム間差額修正額及び固定資産除却損計上による増
(2) (控除) 自己収入等	▲ 1,845,311	▲ 1,898,306	▲ 52,995	
授業料収益	▲ 1,390,402	▲ 1,394,964	▲ 4,562	休退学者の減少(前期比4.6百万円)に伴う収益額の増
入学金収益	▲ 226,682	▲ 233,947	▲ 7,265	大学院(経営管理研究科(MBA))の新設による収益額の増
検定料収益	▲ 59,543	▲ 62,091	▲ 2,548	大学院(経営管理研究科(MBA))の新設、および助産学専攻科の大学院受験者数の増加による収益額の増
受託研究等収益	▲ 35,767	▲ 69,323	▲ 33,556	受託研究受入額増加に伴う執行額増加による収益額の増
受託事業等収益	▲ 7,240	▲ 6,039	1,201	受託事業受入額減少に伴う執行額減少による収益額の減
寄附金収益	▲ 20,047	▲ 20,824	▲ 777	
財務収益	▲ 371	▲ 1,861	▲ 1,490	資金運用の利息収益の増
雑益	▲ 92,500	▲ 96,033	▲ 3,533	公開講座等開催収益4百万円の増、ならびに科研費等間接経費2.3百万円、大学入試センター試験受託費0.5百万円の減
資産見返寄附金戻入	▲ 12,755	▲ 11,754	1,001	
臨時利益	0	▲ 1,464	▲ 1,464	臨時損失計上に伴う資産見返寄附金戻入等の増
(業務費用合計)	3,598,556	3,716,538	117,982	
<b>II 損益外減価償却相当額</b>	<b>422,892</b>	<b>411,693</b>	<b>▲ 11,199</b>	
<b>III 損益外利息費用相当額</b>	<b>50</b>	<b>51</b>	<b>1</b>	
<b>IV 引当外賞与増加見積額</b>	<b>5,758</b>	<b>2,988</b>	<b>▲ 2,770</b>	
<b>V 引当外退職給付増加見積額</b>	<b>▲ 182,872</b>	<b>▲ 137,017</b>	<b>45,855</b>	
<b>VI 機会費用</b>	<b>70,074</b>	<b>9,794</b>	<b>▲ 60,280</b>	
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用	9,794	9,794	0	
地方公共団体出資の機会費用	60,280	0	▲ 60,280	計算利率(国債利回り)がマイナスとなったことから計上額0
<b>VII 行政サービス実施コスト (I ~ VI 合計)</b>	<b>3,914,461</b>	<b>4,004,049</b>	<b>89,588</b>	

### 【行政サービス実施コスト計算書】

公立大学法人の業務運営費用(コスト)のうち、住民等が負担したコストを表すものです。  
 実施コストとは、企業会計同様の費用計上(減価償却費や引当金繰入など)を行った上で、運営費交付金や補助金が無かったと仮定した場合の、赤字の金額(赤字+機会費用)のことであり、この赤字を、運営費交付金等の税金で補助しているといえます。

## 行政サービス実施コスト 推移



## 利益の処分に関する書類(案)

(単位 千円)

科目	平成26年度	平成27年度	対前年度増減額
I 当期末処分利益	85,160	99,807	14,647
当期総利益	85,160	99,807	14,647
前期繰越欠損金	-	-	-
II 利益処分類	85,160	99,807	14,647
教育研究の質の向上等の目的積立金	82,612	98,055	15,443
積立金	2,547	1,751	▲ 796

### 【利益の処分に関する書類】

損益計算書により算定された当期末処分利益の処分内容を明らかにするために作成するものです。  
 [積立金] 前払費用などの、会計処理において生じた見かけ上の利益(資金の裏付けなし)について、次年度以降の費用計上に伴う損失の補てんに備えて積み立てるものです。  
 [目的積立金] 経費節減や増収対策等の経営努力により生じた利益について、県知事の承認を得て教育の質の向上等に充当する資金として積み立てるものです。

## 決算報告書

(単位 百万円)

区分	予算額	決算額	差額(決算—予算)	増減要因
<b>収入</b>				
運営費交付金収入	3,370	3,370	-	
学生納付金収入	1,662	1,654	▲ 7	
診療センター収入	20	22	2	
その他の自己収入	84	85	1	
目的積立金取崩	258	140	▲ 118	経費節減に努めたこと、及びMBA設置事業等について、当初予算では目的積立金を財源として執行を予定していたが、一部について運営費交付金を財源とすることに変更したことによる決算額の減
外部資金収入	87	82	▲ 5	
補助金収入	120	114	▲ 6	
借入金収入	-	-	-	
計	5,603	5,470	▲ 133	
<b>支出</b>				
一般管理費	630	466	▲ 163	光熱水費についてその他経費区分への振替え、及び経費節減による決算額の減
人件費	3,496	3,459	▲ 37	適正な人員配置による決算額の減
教育研究経費	771	747	▲ 23	適正な予算執行による決算額の減
教育研究支援経費	395	378	▲ 17	適正な予算執行による決算額の減
学生支援経費	88	82	▲ 5	
診療経費	12	12	-	
外部資金事業費(受託等分)	87	107	19	
外部資金事業費(補助金分)	14	8	▲ 5	
施設整備費	106	105	0	
借入金償還金	-	-	-	
計	5,603	5,368	▲ 234	
収入—支出	-	101	101	

### 【決算報告書】

都道府県における会計認識の基準(現金主義)に準じて、予算の区分に従って作成することとされています。公立大学法人の予算計画と対比して、予算の執行状況を表すものです。

(百万円) 利益と利益処分の推移

